

## 令和 6 年度 倉敷市地域福祉基金助成事業実施アンケート

助成期間： 令和6年度～ 令和7年度

団体名：こども食堂みなみんち

## 一年活動をしての感想

※参加者に喜んでもらったこと、地域福祉基金からの助成がこういったことに生きていることなどを  
**自由に**記載してください。

## ①実施した内容

福井公民館でこども食堂を開催するにあたり、備品が何もない状態でのスタートでした。炊飯器の購入や食器の購入など必要な物品がたくさんあり、助成金がなくてはスタートできなかったと思います。岡山市に比べて、倉敷市はコミュニティーハウスや公民館が少なく、集会場での開催が余儀なくされています。私たちは毎月一度、大人300円高校生以下無料でカレーなどを提供しています。ありがたいことに、助成金を利用し季節のイベントも行うことができます。子供達の参加が多く、毎回けん玉の講師の先生も来てくださり食後も少し遊んで帰れるようになっています。子供同士での参加が多いため、地域の高齢者にも参加していただけるように民生委員の配布する弁当にチラシをつけてもらったりと言う取り組みもしています。

## ②参加者の感想

- ・地域にこういう場を作っていただけてありがたいです。
- ・土曜日は仕事があるため、子供が友達とご飯を食べられる場所があり助かります。
- ・毎回楽しく参加させてもらっています。
- ・カレーが美味しい。

## ③地域福祉基金の有用性

何か始めたいけれど、自腹でボランティアするほどの生活に余裕もない。そう言う人にもっと広まったら、もっと地域が活性化すると思います。この助成金がなかったら始めることができなかったかもしれないと思います。

※このアンケートは、地域福祉基金の助成を受けたことのある団体から、事業開始後5ヵ年度の期間提出していただくものです。